

## 2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月1日

上場会社名 マルサンアイ株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 2551 URL <https://www.marusanai.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)塚 信好  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理統括部長 (氏名)磯村 智 (TEL) (0564) 27-3700  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月1日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年9月期第1四半期の連結業績(2022年9月21日～2022年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	7,858	△3.2	171	△36.6	170	△36.5	78	△50.8
2022年9月期第1四半期	8,121	—	270	—	268	—	158	—

(注) 包括利益 2023年9月期第1四半期 73百万円(△51.3%) 2022年9月期第1四半期 151百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年9月期第1四半期	円 銭 34.20	円 銭 —
2022年9月期第1四半期	69.44	—

(注) 前連結会計年度の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、2022年9月期第1四半期連結累計期間に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっているため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2023年9月期第1四半期	百万円 26,626	百万円 6,639	% 24.9
2022年9月期	27,197	6,634	24.4

(参考) 自己資本 2023年9月期第1四半期 6,639百万円 2022年9月期 6,634百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 30.00
2023年9月期	—	—	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年9月21日～2023年9月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,379	0.6	66	△63.7	50	△73.2	41	△61.0	17.92
通期	31,186	1.6	364	54.0	230	△10.5	134	△5.7	58.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年9月期1Q	2,296,176株	2022年9月期	2,296,176株
② 期末自己株式数	2023年9月期1Q	14,688株	2022年9月期	14,688株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年9月期1Q	2,281,488株	2022年9月期1Q	2,281,488株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(収益認識関係) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年9月21日~2022年12月20日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響を受けながらも、個人消費や設備投資の持ち直しにより、景気回復の兆候がみられました。ただし先行きにつきましては、世界的な金融引き締めを背景とした海外景気の下振れや、物価の上昇、供給面での制約等の影響を引き続き注視する必要があります。

みそ業界におきましては、無添加みそや減塩みそ等、付加価値商品の構成比の増加がみられるものの、市場全体では厳しい状況が続いております。

豆乳業界におきましては、消費者の健康志向の高まりを背景として、無調整豆乳を中心に市場は底堅く推移しております。

このような環境の中で、当社グループは「健康で明るい生活へのお手伝い」を企業理念に定め、安全で安心できる製品の供給、企業活動を通じた社会貢献及びコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、収益改善を目的とした販売戦略の転換により、生みそ等の売上が減少したため78億58百万円(前年同期比3.2%減)、営業利益は、原材料費、電力費、水道光熱費等の増加により1億71百万円(前年同期比36.6%減)、経常利益は、営業利益が減少したため1億70百万円(前年同期比36.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が減少したため78百万円(前年同期比50.8%減)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### ① みそ事業

生みそ等の売上が減少したため、売上高は、12億5百万円(前年同期比6.0%減)となりました。

##### a. 生みそ

利益重視の販売戦略へ転換するため、品目数の削減を行った結果、売上高は、9億61百万円(前年同期比5.4%減)となりました。

##### b. 調理みそ

主力製品である「酢みそ」等が好調に推移したため、売上高は、89百万円(前年同期比4.3%増)となりました。

##### c. 即席みそ

利益重視の販売戦略へ転換するため、品目数の削減を行った結果、売上高は、1億2百万円(前年同期比14.9%減)となりました。

##### d. 液状みそ

利益重視の販売戦略を展開したため、売上高は、51百万円(前年同期比13.9%減)となりました。

② 豆乳飲料事業

豆乳及び飲料の売上が減少したため、売上高は、59億77百万円（前年同期比1.7%減）となりました。

a. 豆乳

価格改定後の環境変化もあり、主力製品である「調製豆乳カロリー45%オフ1000ml」等が順調に推移したものの、200mlシリーズ品の売上が減少したため、売上高は、53億23百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

b. 飲料

アーモンド飲料の売上が減少したため、売上高は、6億54百万円（前年同期比7.1%減）となりました。

③ その他食品事業

チルド製品が順調に推移したものの、鍋スープの売上が減少したため、売上高は、6億70百万円（前年同期比10.7%減）となりました。

④ 技術指導料その他

技術指導料として、売上高3百万円（前年同期比13.1%減）を計上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、112億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億60百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、受取手形及び売掛金の減少3億34百万円等によるものであります。

固定資産は、153億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億11百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、機械装置及び運搬具の減少1億79百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は、266億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億71百万円減少いたしました。

② 負債

流動負債は、118億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億14百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、賞与引当金の減少2億26百万円等によるものであります。

固定負債は、81億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億61百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、長期借入金の減少2億66百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、199億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億76百万円減少いたしました。

③ 純資産

純資産合計は、66億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、利益剰余金の増加9百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月期の連結業績予想につきましては、2022年11月1日に公表いたしました連結業績予想に記載された内容から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,499,986	2,369,713
受取手形及び売掛金	4,598,004	4,263,270
商品及び製品	1,018,250	1,224,260
仕掛品	525,778	545,455
原材料及び貯蔵品	1,284,202	1,393,493
その他	1,726,959	1,496,361
貸倒引当金	△2,711	△2,575
流動資産合計	11,650,471	11,289,980
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,615,028	5,534,274
機械装置及び運搬具（純額）	3,830,053	3,650,341
土地	4,295,919	4,295,919
その他（純額）	181,082	235,215
有形固定資産合計	13,922,083	13,715,750
無形固定資産	227,058	184,778
投資その他の資産		
投資有価証券	142,669	141,161
その他	1,266,292	1,305,558
貸倒引当金	△10,876	△11,068
投資その他の資産合計	1,398,085	1,435,651
固定資産合計	15,547,227	15,336,181
資産合計	27,197,698	26,626,161

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,949,048	4,136,675
短期借入金	1,482,000	1,282,000
1年内返済予定の長期借入金	1,284,267	1,263,625
未払法人税等	51,504	119,629
賞与引当金	392,933	166,026
未払金	3,944,534	3,902,775
その他	1,059,576	978,208
流動負債合計	12,163,865	11,848,940
固定負債		
長期借入金	6,074,591	5,808,043
退職給付に係る負債	1,284,622	1,300,678
資産除去債務	493,387	494,746
その他	546,904	534,104
固定負債合計	8,399,504	8,137,572
負債合計	20,563,369	19,986,512
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,444	865,444
資本剰余金	637,851	637,851
利益剰余金	5,063,100	5,072,680
自己株式	△41,281	△41,281
株主資本合計	6,525,113	6,534,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,506	10,457
為替換算調整勘定	96,996	94,715
退職給付に係る調整累計額	556	△378
その他の包括利益累計額合計	109,059	104,794
非支配株主持分	155	160
純資産合計	6,634,328	6,639,648
負債純資産合計	27,197,698	26,626,161

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年9月21日 至 2021年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月21日 至 2022年12月20日)
売上高	8,121,526	7,858,056
売上原価	5,842,486	5,814,339
売上総利益	2,279,039	2,043,716
販売費及び一般管理費	2,008,735	1,872,422
営業利益	270,304	171,294
営業外収益		
受取利息	2,554	3,064
不動産賃貸収入	3,934	3,934
為替差益	3,125	780
その他	5,283	11,247
営業外収益合計	14,897	19,026
営業外費用		
支払利息	7,148	9,628
シンジケートローン手数料	5,925	5,893
持分法による投資損失	121	703
債権売却損	3,372	3,328
その他	354	274
営業外費用合計	16,922	19,829
経常利益	268,279	170,491
特別損失		
固定資産除却損	976	224
特別損失合計	976	224
税金等調整前四半期純利益	267,303	170,266
法人税等	108,852	92,236
四半期純利益	158,450	78,030
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	158,436	78,025



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年9月21日 至 2021年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月21日 至 2022年12月20日)
四半期純利益	158,450	78,030
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,146	△1,049
為替換算調整勘定	△779	△2,208
退職給付に係る調整額	△1,601	△935
持分法適用会社に対する持分相当額	632	△72
その他の包括利益合計	△6,895	△4,265
四半期包括利益	151,555	73,764
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	151,541	73,759
非支配株主に係る四半期包括利益	14	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2021年9月21日 至 2021年12月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年12月16日 定時株主総会	普通株式	68,444	30.00	2021年9月20日	2021年12月17日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年9月21日 至 2022年12月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年12月15日 定時株主総会	普通株式	68,444	30.00	2022年9月20日	2022年12月16日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年9月21日 至 2021年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	1,282,808	6,083,221	750,905	8,116,935	4,590	8,121,526
外部顧客への売上高	1,282,808	6,083,221	750,905	8,116,935	4,590	8,121,526
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,282,808	6,083,221	750,905	8,116,935	4,590	8,121,526
セグメント利益	80,377	1,306,496	7,126	1,394,000	4,590	1,398,590

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,394,000
「その他」の区分の利益	4,590
全社費用(注)	△1,128,285
四半期連結損益計算書の営業利益	270,304

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2022年9月21日 至 2022年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	1,205,856	5,977,335	670,874	7,854,065	3,990	7,858,056
外部顧客への売上高	1,205,856	5,977,335	670,874	7,854,065	3,990	7,858,056
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,205,856	5,977,335	670,874	7,854,065	3,990	7,858,056
セグメント利益	19,247	1,271,183	8,010	1,298,441	3,990	1,302,431

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,298,441
「その他」の区分の利益	3,990
全社費用(注)	△1,131,137
四半期連結損益計算書の営業利益	171,294

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載の通りであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。